

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年11月13日

【四半期会計期間】 第59期第2四半期(自平成24年7月1日至平成24年9月30日)

【会社名】 株式会社ルネサスイーストン

【英訳名】 RENESAS EASTON Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 大谷 浩美

【本店の所在の場所】 東京都千代田区神田司町二丁目1番地

【電話番号】 03 6275 0600(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員財務本部長 村松 永偉

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区神田司町二丁目1番地

【電話番号】 03 6275 0600(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員財務本部長 村松 永偉

【縦覧に供する場所】 株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | | 第58期 第2四半期 連結累計期間 | | 第59期 第2四半期 連結累計期間 | | 第58期 | |
|------------------------------|------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|--------|-------------------------|
| | | 自 至 | 平成23年4月1日 平成23年9月30日 | 自 至 | 平成24年4月1日 平成24年9月30日 | 自 至 | 平成23年4月1日 平成24年3月31日 |
| 売上高 | (千円) | | 44,782,223 | | 44,918,530 | | 92,420,931 |
| 経常利益 | (千円) | | 444,272 | | 454,203 | | 1,346,405 |
| 四半期(当期)純利益 | (千円) | | 423,439 | | 349,513 | | 570,027 |
| 四半期包括利益又は包括利益 | (千円) | | 364,093 | | 219,556 | | 595,567 |
| 純資産額 | (千円) | | 17,085,552 | | 17,297,422 | | 17,317,026 |
| 総資産額 | (千円) | | 41,264,198 | | 40,775,906 | | 44,020,291 |
| 1株当たり四半期(当期) 純利益金額 | (円) | | 17.71 | | 14.61 | | 23.83 |
| 潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 | (円) | | | | | | |
| 自己資本比率 | (%) | | 41.4 | | 42.4 | | 39.3 |
| 営業活動による キャッシュ・フロー | (千円) | | 872,161 | | 2,427,499 | | 1,935,621 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | (千円) | | 331,654 | | 109,864 | | 493,321 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | (千円) | | 452,452 | | 1,174,055 | | 1,580,495 |
| 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 | (千円) | | 1,775,907 | | 1,802,185 | | 719,759 |

| 回次 | | 第58期 第2四半期 連結会計期間 | | 第59期 第2四半期 連結会計期間 | |
|---------------|-----|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| | | 自 至 | 平成23年7月1日 平成23年9月30日 | 自 至 | 平成24年7月1日 平成24年9月30日 |
| 1株当たり四半期純利益金額 | (円) | | 8.42 | | 9.28 |

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間における、当社グループ（当社及び当社の関係会社）において営まれている事業の内容の重要な変更は以下のとおりであります。

〔主要仕入先〕

当社は前連結会計年度の平成24年1月より、ルネサスエレクトロニクス株式会社から購入しておりました商品の一部を、ルネサスエレクトロニクス販売株式会社から購入し、当第2四半期連結累計期間の平成24年4月からはルネサスエレクトロニクス製品のほぼ全てを、ルネサスエレクトロニクス販売株式会社から購入しております。
また、主要な関係会社についての異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では足踏みがみられた景気回復に持ち直しの動きがみられるものの、欧州では財政金融危機の影響での景気低迷が続いており、中国では昨年までの金融引き締めの影響により減速の動きが続いている状況で、世界経済の景気回復のペースは減速しております。

日本経済は、輸出の持ち直しや堅調な内需を背景にした、景気の緩やかな持ち直しが一服している模様であります。

半導体市場においては、2012年8月の世界半導体売上高は、前年同月比3.2%減、前月比0.1%増となり、前月比では3ヵ月ぶりのプラスとなりましたが、前年同月比では2011年7月から14ヵ月連続で前年実績を下回りました。

このような環境の下、当第2四半期連結累計期間は、品目別売上高では集積回路はマイコン及びメモリーが主に産業分野で減少し、前年同期比1,339百万円減(4.8%減)の26,503百万円、半導体素子は自動車・民生分野などを中心に増加し、産業分野は全般に減少したものの、同37百万円増(0.6%増)の6,414百万円、表示デバイスはアミューズメント分野の増加により、同279百万円増(3.7%増)の7,891百万円、その他では光製品が民生・通信分野で、電子部品が自動車・民生分野で増加し、同1,159百万円増(39.3%増)の4,108百万円となりました。その結果、売上高は同136百万円増(0.3%増)の44,918百万円となりました。

損益面におきましては、営業利益は売上総利益率の上昇による売上総利益の増加等により前年同期比341百万円増(101.0%増)の678百万円、経常利益は営業外収益の負ののれん償却額の計上が平成24年3月期で終了したこと等により、同9百万円増(2.2%増)の454百万円、四半期純利益は同73百万円減(17.5%減)の349百万円となりました。

なお、平成21年4月1日付での合併に伴い「負ののれん」が発生し、前年同期の平成24年3月期第2四半期連結累計期間では、営業外収益に負ののれん償却額352百万円を計上してあります。

(注) 当社グループは、「電子部品関連事業」のみの単一セグメントであります。

連結業績の推移

(単位：百万円)

| | 平成23年3月期 | | | 平成24年3月期 | | | | 平成25年3月期 | |
|------|----------|--------|--------|----------|--------|--------|--------|----------|--------|
| | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 | 第1四半期 | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 | 第1四半期 | 第2四半期 |
| 売上高 | 23,120 | 21,045 | 22,131 | 21,005 | 23,777 | 24,164 | 23,474 | 22,676 | 22,242 |
| 営業利益 | 219 | 152 | 71 | 162 | 174 | 309 | 317 | 306 | 372 |
| 経常利益 | 393 | 307 | 258 | 243 | 200 | 397 | 504 | 169 | 284 |

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較し以下のとおりとなりました。

(資産)

資産は、前連結会計年度末に比べて3,244百万円減少し40,775百万円となりました。

これは、主として現金及び預金が1,082百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が3,459百万円減少し、商品及び製品が787百万円減少したことによります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて3,224百万円減少し23,478百万円となりました。

これは、主として流動負債のその他が338百万円増加したものの、買掛金が2,619百万円減少し、短期借入金が893百万円減少したことによります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて19百万円減少し17,297百万円となりました。

これは、主として利益剰余金が110百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が94百万円減少し、為替換算調整勘定が35百万円減少したことによります。

これにより自己資本比率は42.4%となり、時価ベースの自己資本比率は14.7%となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,082百万円増加し、1,802百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、2,427百万円(前年同期872百万円の増加)となりました。支出の主な内訳は、仕入債務の減少2,575百万円であり、収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益483百万円、売上債権の減少3,413百万円、たな卸資産の減少701百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、109百万円(前年同期331百万円の減少)となりました。支出の主な内訳は、投資有価証券の取得による支出104百万円、無形固定資産の取得による支出58百万円であり、収入の主な内訳は、投資有価証券の売却による収入68百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、1,174百万円(前年同期452百万円の増加)となりました。支出の主な内訳は、短期借入金の減少879百万円、配当金の支払額238百万円、長期借入金の返済による支出50百万円であります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に前事業年度の有価証券報告書に記載した「対処すべき課題」についての重要な変更及び新たに生じた課題はあり

ません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 40,000,000 |
| 計 | 40,000,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成24年9月30日) | 提出日現在 発行数(株) (平成24年11月13日) | 上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名 | 内容 |
|------|--|----------------------------------|------------------------------------|----------------------|
| 普通株式 | 23,929,200 | 23,929,200 | 大阪証券取引所 JASDAQ (スタンダード) | 単元株式数は100株でありま す。 |
| 計 | 23,929,200 | 23,929,200 | | |

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式 総数増減数 (株) | 発行済株式 総数残高 (株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金 増減額 (千円) | 資本準備金 残高 (千円) |
|------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成24年9月30日 | | 23,929,200 | | 3,433,100 | | 3,652,920 |

(6) 【大株主の状況】

平成24年9月30日現在

| 氏名又は名称 | 住所 | 所有株式数 (千株) | 発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%) |
|--|---|---------------|------------------------------------|
| ルネサスエレクトロニクス株式会社 | 神奈川県川崎市中原区下沼部 1 7 5 3 | 7,182 | 30.01 |
| 有限会社エターナル | 神奈川県川崎市宮前区鷺沼 1 16 8 | 1,916 | 8.00 |
| 福島慎介 | 神奈川県川崎市宮前区 | 1,753 | 7.32 |
| 株式会社みずほ銀行 | 東京都千代田区内幸町 1 - 1 - 5 | 1,127 | 4.71 |
| 横山淳子 | 神奈川県横浜市港北区 | 874 | 3.65 |
| 株式会社日立製作所 | 東京都千代田区丸の内 1 - 6 - 6 | 612 | 2.55 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 東京都千代田区丸の内 2 7 1 | 532 | 2.22 |
| ルネサスイーストン 従業員持株会 | 東京都千代田区神田司町 2 1 | 479 | 2.00 |
| ドイチェバンクアーゲーロンド ンピービーノントリティークラ イアンツ613 (常任代理人 ドイツ証券株式会 社) | TAUNUSANLAGE 12, D-60325 FRANKFURT AM MAIN, FEDERAL REPUBLIC OF GERMANY (東京都千代田区永田町 2 11 1) | 443 | 1.85 |
| 福島賢一 | 千葉県市川市 | 387 | 1.62 |
| 計 | | 15,309 | 63.98 |

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年9月30日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|----------------------------|----------|----|
| 無議決権株式 | | | |
| 議決権制限株式(自己株式等) | | | |
| 議決権制限株式(その他) | | | |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式) 普通株式 13,100 | | |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 23,906,600 | 239,066 | |
| 単元未満株式 | 普通株式 9,500 | | |
| 発行済株式総数 | 23,929,200 | | |
| 総株主の議決権 | | 239,066 | |

- (注) 1 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が10,000株含まれております。
また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数100個が含まれております。
2 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式が75株含まれております。

【自己株式等】

平成24年9月30日現在

| 所有者の氏名 又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義 所有株式数 (株) | 他人名義 所有株式数 (株) | 所有株式数 の合計 (株) | 発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%) |
|------------------------|-----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|--------------------------------|
| (自己保有株式) 株ルネサスイーストン | 東京都千代田区神田司町 二丁目1番地 | 13,100 | | 13,100 | 0.05 |
| 計 | | 13,100 | | 13,100 | 0.05 |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 679,523 | 1,761,937 |
| 受取手形及び売掛金 | 27,029,671 | 23,569,676 |
| 有価証券 | 40,235 | 40,248 |
| 商品及び製品 | 11,534,257 | 10,746,490 |
| 仕掛品 | 1,559 | 39,147 |
| 繰延税金資産 | 465,848 | 410,487 |
| その他 | 321,704 | 380,687 |
| 貸倒引当金 | 2,000 | 2,000 |
| 流動資産合計 | 40,070,799 | 36,946,673 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 999,090 | 998,924 |
| 減価償却累計額 | 620,776 | 635,744 |
| 建物及び構築物（純額） | 378,313 | 363,179 |
| 工具、器具及び備品 | 183,120 | 176,593 |
| 減価償却累計額 | 146,010 | 140,964 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 37,109 | 35,628 |
| 土地 | 1,266,809 | 1,266,809 |
| リース資産 | 41,208 | 40,797 |
| 減価償却累計額 | 16,373 | 20,482 |
| リース資産（純額） | 24,835 | 20,314 |
| 有形固定資産合計 | 1,707,068 | 1,685,933 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 795,787 | 717,721 |
| 電話加入権 | 11,701 | 11,701 |
| 無形固定資産合計 | 807,489 | 729,422 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 668,083 | 615,761 |
| 敷金及び保証金 | 511,337 | 519,120 |
| 繰延税金資産 | 104,961 | 127,773 |
| その他 | 186,692 | 187,362 |
| 貸倒引当金 | 36,140 | 36,140 |
| 投資その他の資産合計 | 1,434,934 | 1,413,876 |
| 固定資産合計 | 3,949,492 | 3,829,233 |
| 資産合計 | 44,020,291 | 40,775,906 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 17,447,583 | 14,828,096 |
| 短期借入金 | 4,213,375 | 3,320,232 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 50,010 | - |
| 未払法人税等 | 78,151 | 90,995 |
| 繰延税金負債 | 942 | - |
| その他 | 1,379,961 | 1,718,513 |
| 流動負債合計 | 23,170,024 | 19,957,838 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,000,000 | 3,000,000 |
| 長期預り保証金 | 213,455 | 210,431 |
| 退職給付引当金 | 210,799 | 205,962 |
| 役員退職慰労引当金 | 92,414 | 92,414 |
| その他 | 16,571 | 11,837 |
| 固定負債合計 | 3,533,240 | 3,520,645 |
| 負債合計 | 26,703,265 | 23,478,484 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,433,100 | 3,433,100 |
| 資本剰余金 | 5,001,443 | 5,001,443 |
| 利益剰余金 | 9,066,267 | 9,176,620 |
| 自己株式 | 3,253 | 3,253 |
| 株主資本合計 | 17,497,558 | 17,607,911 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 49,249 | 45,018 |
| 為替換算調整勘定 | 229,781 | 265,470 |
| その他の包括利益累計額合計 | 180,531 | 310,489 |
| 純資産合計 | 17,317,026 | 17,297,422 |
| 負債純資産合計 | 44,020,291 | 40,775,906 |

(2)【四半期連結損益及び包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 44,782,223 | 44,918,530 |
| 売上原価 | 41,460,319 | 41,116,335 |
| 売上総利益 | 3,321,903 | 3,802,194 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,984,357 | 3,123,600 |
| 営業利益 | 337,545 | 678,593 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 392 | 998 |
| 受取配当金 | 11,391 | 8,725 |
| 販売手数料 | 52,287 | 61,137 |
| 負ののれん償却額 | 352,515 | - |
| 受取補償金 | 119,402 | 113,852 |
| その他 | 38,664 | 54,176 |
| 営業外収益合計 | 574,652 | 238,889 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 40,752 | 33,840 |
| 支払補償費 | 252,367 | 326,859 |
| 為替差損 | 137,472 | 72,651 |
| その他 | 37,333 | 29,928 |
| 営業外費用合計 | 467,925 | 463,280 |
| 経常利益 | 444,272 | 454,203 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | - | 30,948 |
| 会員権売却益 | 552 | - |
| 特別利益合計 | 552 | 30,948 |
| 特別損失 | | |
| 貸倒引当金繰入額 | 500 | - |
| 固定資産売却損 | 5,380 | - |
| 固定資産除却損 | 161 | 270 |
| 投資有価証券評価損 | - | 35 |
| 会員権売却損 | - | 1,589 |
| 減損損失 | 7,747 | - |
| 特別損失合計 | 13,789 | 1,895 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 431,036 | 483,256 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 42,715 | 76,248 |
| 法人税等調整額 | 35,118 | 57,494 |
| 法人税等合計 | 7,596 | 133,743 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 423,439 | 349,513 |
| 四半期純利益 | 423,439 | 349,513 |

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 423,439 | 349,513 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 21,380 | 94,268 |
| 為替換算調整勘定 | 37,965 | 35,689 |
| その他の包括利益合計 | 59,345 | 129,957 |
| 四半期包括利益 | 364,093 | 219,556 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 364,093 | 219,556 |

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 431,036 | 483,256 |
| 減価償却費 | 82,253 | 128,523 |
| 減損損失 | 7,747 | - |
| 有形固定資産除却損 | 161 | 270 |
| 投資有価証券評価損益(は益) | - | 35 |
| 負ののれん償却額 | 352,515 | - |
| 貸倒引当金の増減額(は減少) | 1,500 | - |
| 退職給付引当金の増減額(は減少) | 4,996 | 4,836 |
| 支払利息 | 40,752 | 33,840 |
| 受取利息及び受取配当金 | 11,783 | 9,723 |
| 有形固定資産売却損益(は益) | 5,380 | - |
| 投資有価証券売却損益(は益) | - | 30,948 |
| 会員権売却損益(は益) | 552 | 1,589 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 834,417 | 3,413,168 |
| たな卸資産の増減額(は増加) | 441,372 | 701,217 |
| その他の流動資産の増減額(は増加) | 22,833 | 64,278 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 703,282 | 2,575,553 |
| その他の流動負債の増減額(は減少) | 86,840 | 398,347 |
| その他 | 86,874 | 50,704 |
| 小計 | 929,365 | 2,525,613 |
| 利息及び配当金の受取額 | 11,783 | 9,723 |
| 利息の支払額 | 39,625 | 33,165 |
| 損害賠償金の支払額 | 7,618 | 10,889 |
| 法人税等の支払額又は還付額(は支払) | 21,743 | 63,782 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 872,161 | 2,427,499 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 従業員に対する長期貸付けによる支出 | 420 | 420 |
| 従業員に対する長期貸付金の回収による収入 | 1,876 | 2,192 |
| 投資有価証券の取得による支出 | 6,863 | 104,291 |
| 投資有価証券の売却による収入 | - | 68,709 |
| 有形固定資産の取得による支出 | 32,145 | 10,343 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 14,701 | 55 |
| 無形固定資産の取得による支出 | 310,034 | 58,842 |
| 会員権の取得による支出 | - | 8,270 |
| 会員権の売却による収入 | 1,652 | 4,610 |
| その他 | 422 | 3,264 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 331,654 | 109,864 |

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|---------------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（は減少） | 2,293,457 | 879,925 |
| 長期借入れによる収入 | 2,980,000 | - |
| 長期借入金の返済による支出 | 49,998 | 50,010 |
| リース債務の返済による支出 | 3,851 | 4,520 |
| 配当金の支払額 | 179,028 | 238,599 |
| 自己株式の取得による支出 | 213 | - |
| その他 | 1,000 | 1,000 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 452,452 | 1,174,055 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 67,353 | 61,153 |
| 現金及び現金同等物の増減額（は減少） | 925,605 | 1,082,426 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 850,301 | 719,759 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,775,907 | 1,802,185 |

【継続企業の前提に関する事項】

該当事項はありません。

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

| 当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) |
|--|
| (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) 当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。 これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。 |

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

該当事項はありません。

【追加情報】

該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。
なお、当第2四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|------|-------------------------|------------------------------|
| 受取手形 | 53,956千円 | 23,223千円 |

(四半期連結損益及び包括利益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) |
|--------|---|---|
| 役員報酬 | 133,921千円 | 136,379千円 |
| 給与及び賞与 | 1,232,452千円 | 1,474,251千円 |
| 退職給付費用 | 129,534千円 | 141,761千円 |
| 賃借料 | 264,639千円 | 254,839千円 |
| 減価償却費 | 82,253千円 | 128,523千円 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|---------------------------|---|---|
| 現金及び預金 | 1,735,683千円 | 1,761,937千円 |
| 有価証券(キャッシュ・リザーブ ・ファンド) | 40,223千円 | 40,248千円 |
| 現金及び現金同等物 | 1,775,907千円 | 1,802,185千円 |

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|--------------------|-------|----------------|-----------------|------------|-----------|-------|
| 平成23年5月13日 取締役会 | 普通株式 | 179,377 | 7.5 | 平成23年3月31日 | 平成23年6月9日 | 利益剰余金 |

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|--------------------|-------|----------------|-----------------|------------|-----------|-------|
| 平成24年5月15日 取締役会 | 普通株式 | 239,160 | 10 | 平成24年3月31日 | 平成24年6月7日 | 利益剰余金 |

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

当社及び連結子会社の事業は、「電子部品関連事業」のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

当社及び連結子会社の事業は、「電子部品関連事業」のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(金融商品関係)

金融商品の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(有価証券関係)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(デリバティブ取引関係)

デリバティブ取引の四半期連結会計期間末の契約額等は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益金額 | 17円71銭 | 14円61銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益金額(千円) | 423,439 | 349,513 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | | |
| 普通株式に係る四半期純利益金額(千円) | 423,439 | 349,513 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 23,916,160 | 23,916,025 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年11月13日

株式会社ルネサスイーストン

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 海野 隆善 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 佐々木 浩一郎 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 跡部 尚志 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ルネサスイーストンの平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成24年7月1日から平成24年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益及び包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ルネサスイーストン及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。